

ゼブラ無垢天板の掘り炬燵の特注品

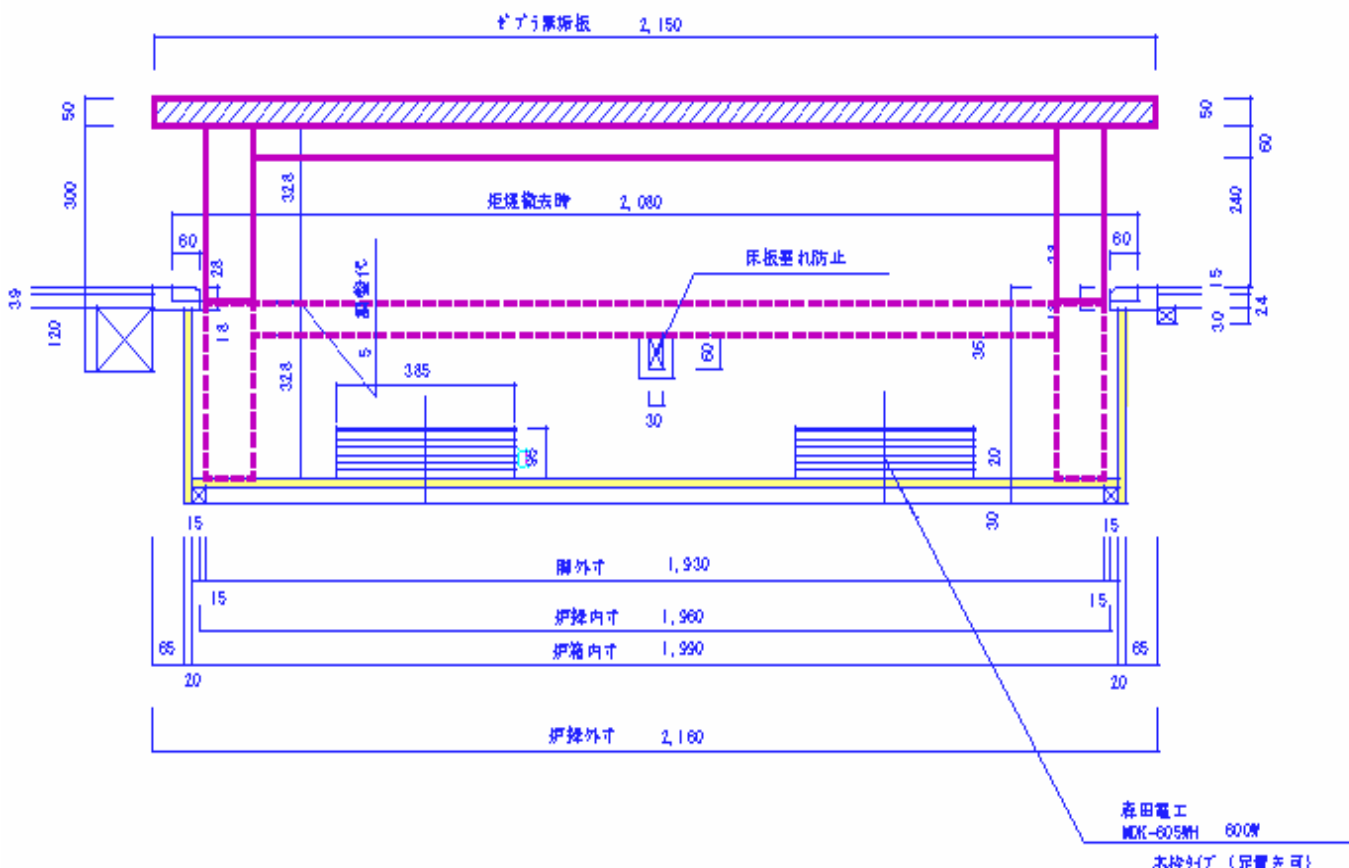
埼玉県のお施主様の無垢一枚板天板の掘炬燵を作りたいと要望あり、東京都町田市の大三建設企画（株）高橋部長様とお施主様が当社に来て材料を見て戴きました。サイズ、予算とで検討した結果 L2300*D800*T60 のゼブラ無垢板を使用することに決定しました。

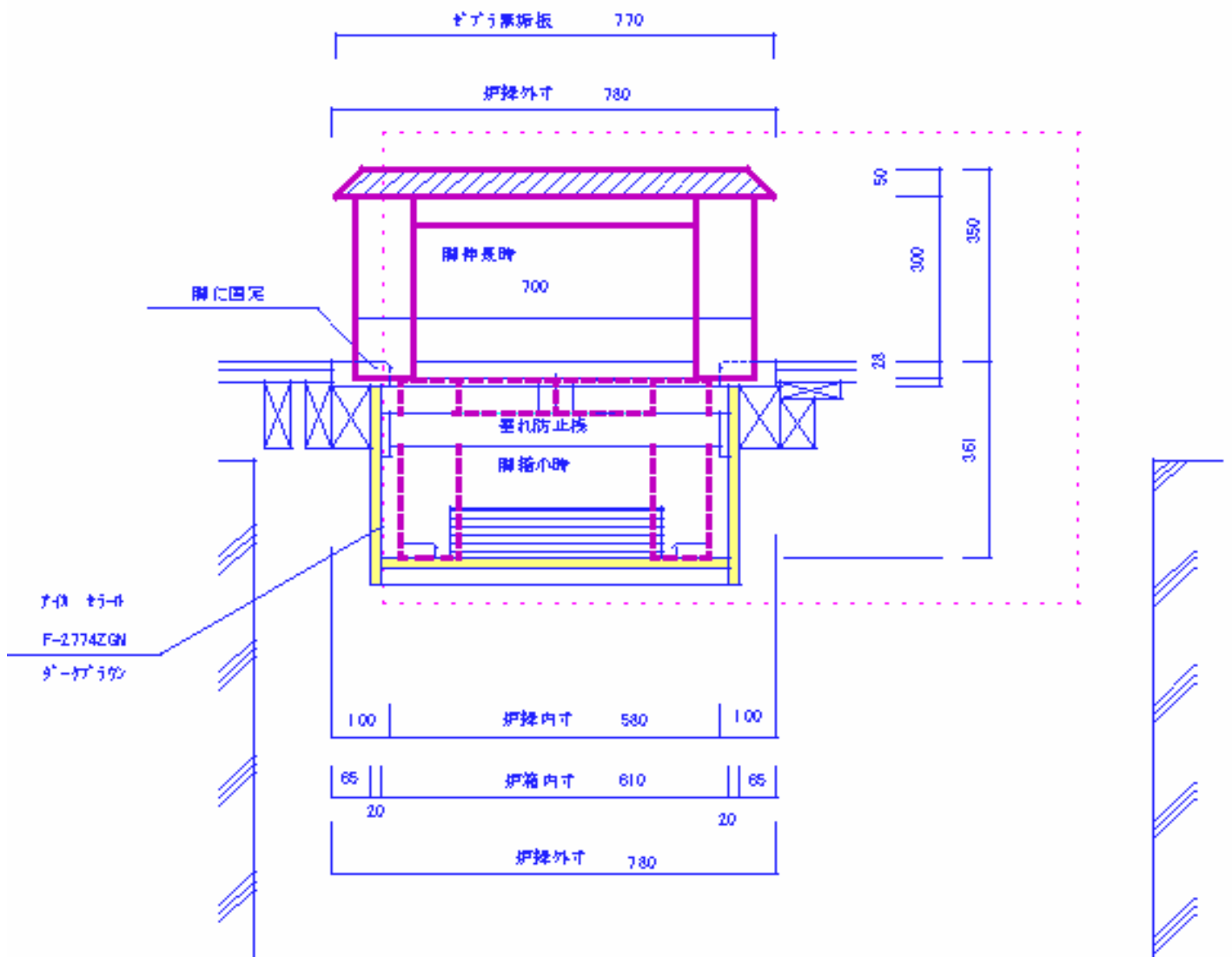
そこで、この無垢板を使用するに当たって検討しなければならない事がありました。

検討事項の対応

- 天板は、耳付きの自然形状の板のため床板として収納できにくく、さらに重量があり炉箱への荷重負担が大きくなるため炬燵をはずす時には天板をはずして床材と同じパネルを敷く事とする。（天板は別に仮置きする場所を確保します。ほとんど炬燵をはずす事は無い予定。）
- 炉箱の吊り方法は、炉箱自体を強固（パネルはベタ芯）なものとして大引き、根太材に直接ビス固定しました。炉箱の中に入れても十分な強度で持たせています。
- 脚部を収納する場合に脚奥行きを縮める必要が有ります。そこで、奥行き方向を可動出来るように対応しました。その際、炉縁の構造を2分割とします。炉の外枠と脱着式内枠とで出来ていて内枠の長辺部は脚の下端に固定されています。内枠の短辺部は部材でネジ式で脱着出来ます。
- ヒーターの選定に当たり、掘炬燵メーカー様より譲って戴こうと交渉しましたが、PL法などの制約で出荷出来ないとの返事あり、インターネットで探した天然木木枠で覆われた専用ヒーター（足置き可能）があり、これを採用いたしました。足置き可能のため、ヒーター上にやけど防止等の格子パネルが無くなり、炉箱の深さ浅くなりました。
- 炬燵として使用時、布団を無垢板天板の下に掛けますと長期にわたり布団綿が圧縮されるため天板と脚上端で15mm 布団代を考慮しました。但し、布団の製作に当たり8箇所 50の穴が必要です。お施主様側で布団は用意します。（実際に用意されたかどうかは不明です。）

長辺方向断面図





現場サイドの施工順序
1) 床板の切り抜き。

短辺方向断面図



切り込み時に大引き、根太の位置を把握して炉箱固定材の用意。

2) 炉箱の取り付け



炉縁受け桟と炉箱の固定状況。

炉箱はアイカ セラール F-2774ZGN (不燃) を使用。



3) 炉縁の取り付け。



地下収納室からの炉箱の取り付け状況です。

炉縁外枠の固定し、脚部 (縮小時) の収まり確認をする。

4) 床パネルの取り付け。



脚収納時に脚幕板下からの受棧受け U 型プレートを 2 箇所取り付ける。



床パネル(床 t15、合板 t12)で 4 分割です。
一箇所回転取手付きです。

工場サイド施工順序

- 1) ゼブラ無垢天板ワイドサンダー仕上げ。
 - 2) 脚:タモ柾目無垢材加工、
 - 3) 脚伸長部、天板受け(布団スペーサー)の加工。
 - 4) 天板裏穴開け加工。(脚との固定雌ねじの取り付け、布団スペーサー穴開け。)
 - 5) 仮組、調整。
 - 6) 塗装:リボス カルテットクリヤーで仕上げます。
- 工場にて炬燵部完成後、現場へ持ち込みます。

炬燵セット

1) 脚奥行き伸長します。



まず、脚奥行きが縮めた状態であります。
中央長手枠を連結ネジで固定しています。
(この状態が、脚収納時です。)



中央長手枠をはずして、伸長用添木を
ガイドにして固定し、脚を広げます。



脚をセットして短辺方向の炉縁内枠を固定
します。

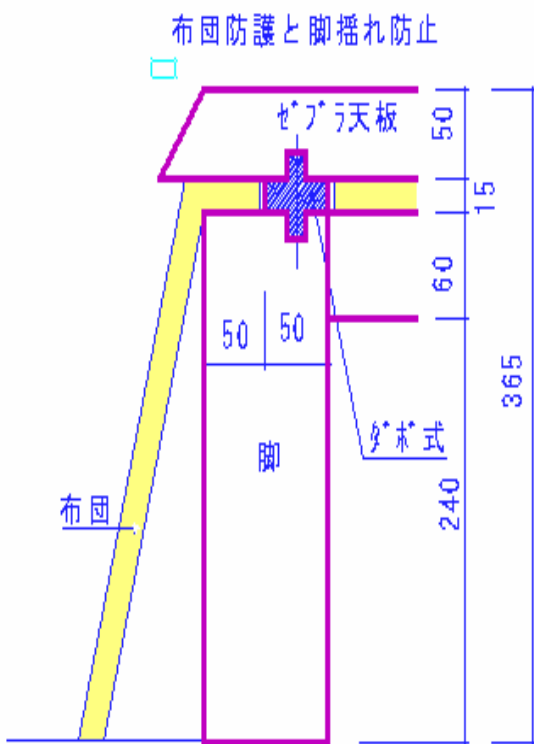
長辺部炉縁内枠も専用ネジで固定します。
(長辺部炉縁内枠は脚に固定されている。)



脚に天板固定用ガイドピンを取り付けます。



炬燵布団使用時には このガイドピンを使
ます。(15mmの布団厚スペーサーです。)



2) 天板を固定します。



天板と脚をネジ固定して取り付け完了です。
炬燵布団使用時にはネジ固定しません。



これで完成です。座った状況からみても長い堀炬燵です。
向かい合わせで8人座れますね。まさに、オンリーワンの堀座卓です。

ヒーター使用時の注意点



天板幅 770、設置位置の状況で
炉箱内幅 610 です。
従ってヒーターの配置状況上、
出来るだけ低い温度での使用を
お願いしています。



掘炬燵用ヒーター2灯式
MDK-605WH 600W
中間スイッチ3段階切換え
鋼線ガード、天然木木枠（足置可）



全景



天板：ゼブラ無垢板耳付き

2150*770*t50

炉縁外寸:2160*780

炉縁内寸:1960*580

炬燵高:床から天板まで 350

炉箱内寸:1990*610*D361

炉縁、脚：死柂目無垢材

炉箱内側：セラール F-2774ZGN

(アイカ 不燃材)

塗装：リボス カルテットクリヤー

全景

(株)マルダイ 家具部 鈴木

平成 20 年 9 月 2 日